

○久喜市在宅重度心身障害者手当支給条例施行規則

平成 22 年 3 月 23 日

規則第 120 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、久喜市在宅重度心身障害者手当支給条例（平成 22 年久喜市条例第 138 号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(超重症心身障害児)

第 2 条 条例第 2 条第 1 項第 6 号に規定する超重症心身障害児は、重症心身障害児のうち、運動機能が座位までであって、かつ、別表の各項目に規定する状態が 6 か月以上継続する場合で、各項目の点数合計が 25 点以上となるものとする。

2 前項に規定する重症心身障害児は、肢体不自由に係る障害の程度が身体障害者手帳 1 級又は 2 級に該当する 20 歳未満のもので、次の各号のいずれかに該当するものとする。

(1) 埼玉県療育手帳制度要綱（平成 14 年埼玉県告示第 1365 号）による療育手帳の交付を受けている者であって、当該障害の程度が（(A)）又は A に該当するもの

(2) 障害の程度が最重度又は重度であると児童相談所の長又は知的障害者更生相談所の長が判定した者

(申請)

第 3 条 条例第 3 条第 2 項の規定する受給資格の認定を受けようとする者は、在宅重度心身障害者手当支給申請書（様式第 1 号）に住民票の写し及び市区町村長の発行する住民税非課税証明書等（以下「確認資料」という。）を添えて、市長に提出しなければならない。ただし、市が保有する個人情報から当該在宅重度心身障害者の確認資料の情報を得ることについて同意したときは、確認資

料の添付を省略することができる。

（認定及び通知）

第4条 市長は、前条の規定による申請があったときは、必要な調査を行い、支給の可否を決定し、申請者に対して在宅重度心身障害者手当支給決定通知書（様式第2号）又は在宅重度心身障害者手当支給停止通知書（様式第3号）により通知するものとする。

（停止の審査等）

第5条 条例第2条第2項第2号に規定する手当の支給を停止する者の審査は、毎年8月に行い、その結果を在宅重度心身障害者手当支給停止通知書により通知するものとする。

2 前項に規定する審査結果は、その年の8月分から翌年7月分までの手当の支給に適用するものとする。

3 第3条の規定による申請時における条例第2条第2項第2号の審査は、1月2日から7月1日までの申請にあっては、前々年の所得により行い、7月2日から翌年1月1日までの申請にあっては、前年の所得により行うものとする。

4 条例第7条に規定する届出は、在宅重度心身障害者手当所得状況届（様式第4号）に確認資料を添えて、毎年6月1日から6月30日までに行わなければならない。ただし、あらかじめ、市が保有する個人情報から当該受給者の確認資料の情報を得ることについて同意しているときは、この届出を省略することができる。

5 第1項及び第3項の課税状況の審査は、様式第1号の個人情報使用同意書欄の同意に基づく課税台帳の確認又は在宅重度心身障害者手当所得状況届により行うものとする。

（変更の届出）

第6条 条例第3条第1項に規定する受給資格に変更を生じた者又はその保護者は、在宅重度心身障害者手当受給資格変更届（様式第5号）を市長に提出しな

なければならない。

（喪失の届出等）

第7条 条例第4条第2項の規定による届出は、在宅重度心身障害者手当受給資格喪失届（様式第6号）による。

2 条例第4条第1項第3号の規定に該当する場合、受給資格を喪失した月以前の月分に係る手当で、その者に支払われていない手当があるときは、手当を受けようとする者（受給者の配偶者又は扶養義務者で、受給者の死亡当時受給者と生計を同じくしていたもの）が在宅重度心身障害者手当未支給手当請求書（様式第7号）を提出しなければならない。

（喪失の通知）

第8条 市長は、条例第4条第2項の規定による届出があったときは、届出人等に対して在宅重度心身障害者手当受給資格喪失通知書（様式第8号）により通知するものとする。

（支給時期）

第9条 手当は、毎年度、9月、3月の2期に分けて支給する。ただし、受給者が年度の途中において受給資格を喪失した場合等においては、随時支給することができる。

附 則

（施行期日）

1 この規則は、平成22年3月23日から施行する。

（経過措置）

2 この規則の施行の日の前日までに、合併前の久喜市在宅重度心身障害者手当支給条例施行規則（昭和55年久喜市規則第11号）、菖蒲町在宅心身障害者手当支給条例施行規則（昭和54年菖蒲町規則第10号）、栗橋町在宅重度心身障害者手当支給条例施行規則（昭和61年栗橋町規則第3号）、鷺宮町在宅重度心身障害者手当支給条例施行規則（昭和55年鷺宮町規則第2号）の規定

によりなされた処分、手続その他の行為は、それぞれこの規則の相当規定によりなされたものとみなす。

附 則（平成２６年４月２３日規則第２５号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成２７年２月２３日規則第５号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成２８年３月３１日規則第３７号）

（施行期日）

１ この規則は、平成２８年４月１日から施行する。

（経過措置）

２ この規則による改正後の久喜市市民参加条例施行規則様式第９号、久喜市市民活動推進条例施行規則様式第２号及び様式第５号、久喜市生活保護法施行細則様式第１１号（裏）、様式第１２号（裏）及び様式第１３号（裏）、久喜市中国残留邦人等に対する支援給付事務取扱細則様式第２０号、様式第２１号及び様式第２２号、久喜市助産施設及び母子生活支援施設への入所に関する規則様式第７号及び様式第９号（裏）、久喜市老人福祉法施行細則様式第９号、様式第１０号、様式第１１号及び様式第１４号、久喜市障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律施行細則様式第３、様式第５号、様式第８号、様式第１０号から様式第１３号までの規定、様式第１７号、様式第１９号、様式第２０号、様式第２６号、様式第２８号、様式第２９号、様式第３０号の３、様式第３１号、様式第３４号、様式第３５号の２、様式第３６号、様式第３７号、様式第３８号の２、様式第３９号、様式第４３号及び様式第４５号、久喜市身体障害者福祉法施行細則様式第１０号及び様式第１１号、久喜市在宅重度心身障害者手当支給条例施行規則様式第２号、様式第３号及び様式第８号、久喜市知的障害者福祉法施行細則様式第３号、様式第４号、様式第６号から様式第９号までの規定、様式第１３号、様式第１７号から様式第１９号ま

での規定、様式第 2 1 号及び様式第 2 2 号、久喜市介護保険条例施行規則様式第 2 7 号、様式第 2 8 号及び様式第 3 2 号、久喜市一般小口資金融資に関する規則様式第 4 号、久喜市特別小口資金融資に関する規則様式第 4 号、久喜市中小企業近代化資金融資に関する規則様式第 4 号、久喜市菖蒲文化会館条例施行規則様式第 9 号（裏）及び様式第 1 1 号（裏）、久喜市栗橋文化会館条例施行規則様式第 9 号（裏）、様式第 1 1 号（裏）及び様式第 1 3 号（裏）、久喜市空き地の環境保全に関する条例施行規則様式第 4 号、様式第 6 号、様式第 8 号及び様式第 9 号（裏）、久喜市土砂等による土地の埋立て等の規制に関する条例施行規則様式第 1 4 号及び様式第 1 5 号、久喜市放置自動車の発生の防止及び適正な処理に関する条例施行規則様式第 6 号、久喜市空き缶等のポイ捨て及び飼い犬のふんの放置の防止に関する条例施行規則様式第 3 号、様式第 6 号及び様式第 7 号、久喜市墓地、埋葬等に関する条例施行規則様式第 4 号から様式第 9 号までの規定、久喜市地区計画区域内建築物等の制限に関する条例施行規則様式第 2 号、様式第 3 号、様式第 1 0 号、様式第 1 1 号及び様式第 1 5 号、久喜市土地区画整理事業における清算金の徴収及び交付に関する規則様式第 9 号、久喜市都市計画下水道事業受益者負担に関する条例施行規則様式第 4 号、様式第 5 号、様式第 7 号、様式第 9 号、様式第 1 0 号、様式第 1 2 号、様式第 1 3 号、様式第 1 8 号及び様式第 2 1 号、久喜市専用水道事務取扱規則様式第 4 号、久喜市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例施行規則様式第 3 号、様式第 6 号及び様式第 7 号、久喜市企業誘致条例施行規則様式第 9 号（裏）、様式第 1 0 号（裏）及び様式第 1 1 号（裏）、久喜市人事事務取扱規則様式第 4 号、久喜市路上喫煙の防止に関する条例施行規則様式第 3 号、久喜市空き家等の適正管理に関する条例施行規則様式第 7 号（裏）、久喜市障害児通所給付費及び特例障害児通所給付費の支給に関する規則様式第 2 号、様式第 5 号、様式第 7 号から様式第 9 号までの規定、様式第 1 3 号、様式第 1 5 号、様式第 1 6 号及び様式第 1 8 号、久喜市障害者の日常生活及び社会生活を

総合的に支援するための法律に基づく計画相談支援及び児童福祉法に基づく障害児相談支援に関する規則様式第3号及び様式第6号並びに久喜市母子保健法施行細則様式第4号、様式第6号及び様式第12号は、この規則の施行の日以後にされる処分について適用し、同日前にされた処分については、なお従前の例による。

附 則（平成29年2月17日規則第3号）

この規則は、公布の日から施行し、改正後の久喜市在宅重度心身障害者手当支給条例施行規則の規定は平成28年4月1日から適用する。

附 則（令和3年8月25日規則第89号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（令和7年6月16日規則第48号）

この規則は、令和7年7月1日から施行する。

別表（第2条関係）

項目	点数
1 レスピレーター管理※1	10点
2 気管内挿管・気管切開	8点
3 鼻咽頭エアウェイ	5点
4 O ₂ 吸入又はSpO ₂ 90%以下の状態が10%以上	5点
5 1回／時間以上頻回の吸引	8点
6回／日以上頻回の吸引	3点
6 ネブライザー 6回／日以上又は継続使用	3点
7 IVH	10点
8 経口摂取（全介助）※2	3点
経管（経鼻・胃ろう含む）※2	5点
9 腸ろう・腸管栄養※2	8点
持続注入ポンプ使用（腸ろう・腸管栄養時）	3点

1 0	手術・服薬にても改善しない過緊張で、発汗による更衣と姿勢修正を3回／日以上	3 点
1 1	継続する透析（腹膜灌流を含む）	1 0 点
1 2	定期導尿（3回／日以上）※3	5 点
1 3	人工肛門	5 点
1 4	体位変換 6回／日以上	3 点

※1 毎日行う機械的気道加圧を要するカフマシン・NIPPV・CPAPなどは、レスピレーター管理に含む。

※2 8、9は経口摂取、経管、腸ろう・腸管栄養のいずれかを選択。

※3 人工膀胱を含む。

